

アンケートでお伺いする市川海岸塩浜地区護岸改修事業の経緯

(1) アンケート対象範囲の位置と現状

まず、下の図をご覧ください。この図は、護岸の改修を進めていく市川海岸塩浜地区の事業対象区間周辺の状況です。



(2) 三番瀬の保全・再生に資する護岸づくりの検討

(円卓会議, 平成 14~16 年)

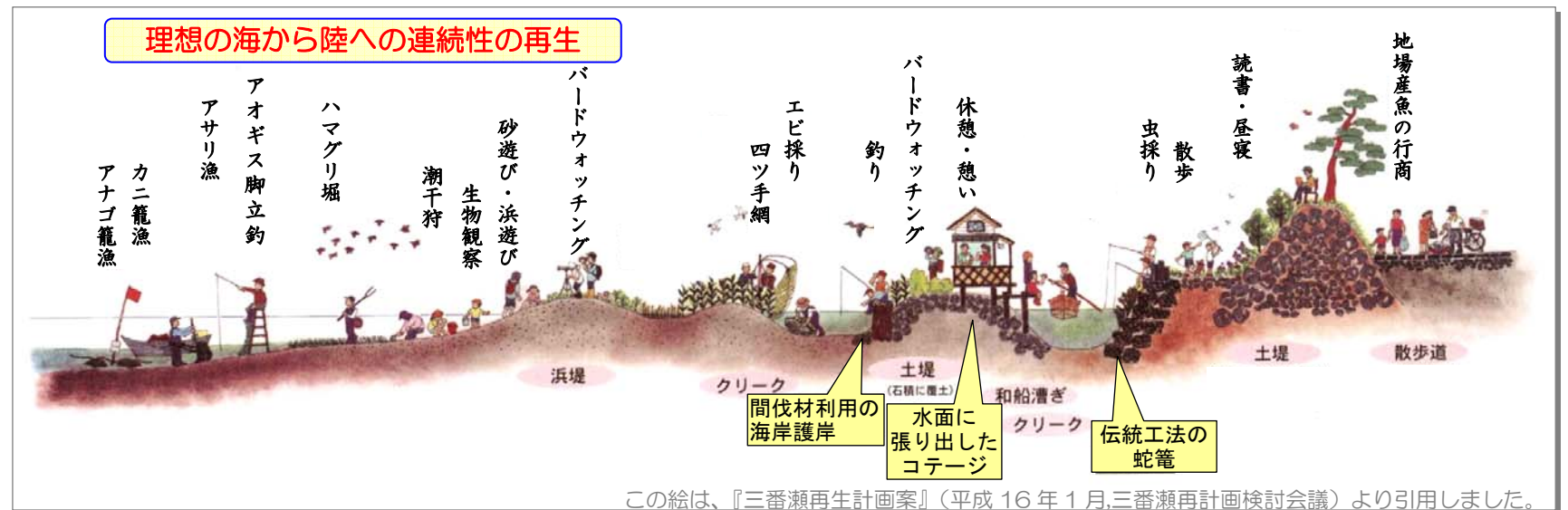
三番瀬では、“海と陸との自然な連続性を取り戻す”こと、“人と三番瀬との健全なふれあいを確保する”こと、“護岸の安全性を確保する”ことという3つの目標をみだし、三番瀬の保全・再生にむけた護岸づくりを行うべきことが目標とされました。

また、三番瀬の再生を実現するための具体的な行動を検討・実施する際には、環境への影響を調査しながら、より良い工夫(順応的管理)をしていく必要がある、と提言されました。

三番瀬再生計画案(平成 16 年 1 月)における三番瀬の再生目標

1. 海と陸との連続性の回復
2. 生物種や環境の多様性の回復
3. 環境の持続性・回復力の確保と漁場の生産力の回復
4. 人と自然とのふれあいの確保

↓
目標実現のための必要な取り組み
「海と陸との連続性・護岸」



※三番瀬に関する会議の経緯や資料は、千葉県『三番瀬ホームページ』よりご覧頂けます。
HP アドレスは、http://www.pref.chiba.jp/syozoku/b_soukei/sanbanze/index-j.html です。
また、パンフレットは同ホームページの「三番瀬とは」コーナーでご覧頂けます。
HP アドレスは、http://www.pref.chiba.jp/syozoku/b_soukei/sanbanze/panhu/p-contents.html です。

裏面につづきます